

令和4年度 多面的機能発揮促進事業
中国四国農政局長表彰 推薦組織（鳥取県）

【多面的機能支払】

「^{いであみ}出上農地・水保全活動組織」（鳥取県琴浦町）

- (1) 認定農用地面積：60.1ha
(田：60.1ha、畑：- ha)
- (2) 組織構成：
11集落（農家174戸、非農家3戸）



【地区の概要】

本地区は、鳥取県中部の琴浦町（旧赤碕町）に位置する水田農業地帯で、昭和48年～53年のほ場整備事業で整備された農地では、水稻、すいか・ミニトマトなどが栽培されています。

平成24年度から本事業に取り組み、「次世代につなげ、明るい地域を目指して」を合い言葉に、「軽トラ水族館」（生き物調査）、「植栽活動」、小学校と連携した「農業体験活動」（田植え体験学習）など、積極的な活動が展開されています。

また、地区内を流れる二級河川「勝田川」は、過去に幾度となく氾濫しており、早くから自主防災組織が活動するなど防災・減災意識の高い地域で、本事業による「田んぼダム」の取組や平成29年7月豪雨時には災害復旧を行う等、防災・減災力の強化に係る活動に取り組んでいます。

【主な取組み内容】

- 一部役員で取り組み始めていた「田んぼダム」の活動を、令和3年度から本交付金で取り組んでいます。自作した排水調整版を希望農家に配布しながら取組面積の拡大を進めており、地域住民の防災・減災意識も更に向上しています。
また、平成29年の豪雨による堤外水路損壊時にも、本事業を活用し水路を修繕することで、短期間で水田への通水を確保することができました。
- 次世代を担う地域内の親子を対象に、用排水路に棲む生き物を採集して生息状況を観察する「軽トラ水族館」を開催しており、軽トラの荷台で水路に生きる生物を観察し、稀少種などの生息状況を確認するなど、農村環境保全の大切さを学んでいます。
また、保護者会（母親クラブ）が中心に子供たちと一緒にやる植栽活動により、景観形成に寄与することで、地域の繋がりが深まりました。
- 小学校と連携して「子どもたちと田植え」に取り組んでいます。
収穫したもち米は、地域交流活動の一環として、「旧正月を楽しむ会」において餅つきを行うことで、農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化に繋がっています。



田んぼダムの取組



軽トラ水族館(生き物調査)



子供たちとの田植え（体験学習）